

芹沢銈介美術館の現状について

1 施設名
 芹沢銈介美術館

2 施設の目的
 芹沢芸術を永く後世に伝えるとともに、美術に関する知識の向上と文化の発展に寄与するため、芹沢銈介の型絵染、絵画、絵本、陶器等の作品及び美術コレクションの展示及び保管を行う。芹沢関係資料に関する専門的調査、展示及び保管についての技術的研究、教育普及活動等を実施するとともに、他美術館・学校・図書館・生涯学習施設等の教育・学術・文化に関する諸施設と協力し、その活動援助を行う。

3 設置年度
 昭和56年度（昭和56年6月15日オープン）

4 施設運営形態
 市直営

5 施設面積・形状（写真や図面）

- ・敷地面積 4,284.06㎡
- ・建物床面積 美術館（石水館） 1,261.58㎡ 鉄筋コンクリート造銅板葺平屋建
- 別館収蔵庫 405.5㎡ 鉄筋コンクリート造二階建
- 芹沢銈介の家 106㎡ 木造二階建

※美術館（石水館）、芹沢銈介の家の詳細は別添のパンフレットのとおりに

6 年間利用者数 （単位：千人）

年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度
人数	17	19	19	18	17

7 コスト （単位：千円）

年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度
歳入	5,688	7,295	7,481	6,422	6,562
歳出	38,413	40,790	42,025	40,728	40,651

※歳入は、観覧料収入と各種発行物販売収入の合計

8 主な利用実績（活用方法）

- 1 展覧会
 年3回の展覧会を実施。
 各展覧会の間に展示替え期間（休館）を設け、すべての展示を入れ替える。
 平成29年度 ①芹沢銈介と沖縄一明るく、静かで、深いものー
 ②のれんー芹沢銈介の原点ー
 ③芹沢銈介の収集一手仕事の世界地図ー
- 2 教育普及事業など
 29年度
 - ・生涯学習センターへの事業協力（講座1回）
 - ・呈茶事業（15回）
 - ・ワークショップ（12回）
 - ・「芹沢銈介の家」2階の見学会（4回）
 - ・講師派遣（生涯学習交流館・高等学校など4回）
 - ・学芸員によるギャラリートーク（6回）
 - ・クイズラリー（開館中毎日実施 参加2,458人）
 - ・芹沢関係資料展示（外部施設1回）
 - ・図録の作成（2種2,700部）
 - ・博物館実習
- 3 来館者アンケート
 満足度（アンケートにおいて、当館について「満足」と回答されたもの）
 29年度 97.5%（総回答数1,964件）
 28年度 98.8%（総回答数2,200件）
- 4 その他
 フォトウェディングでの利用
 青少年育成課の事業、しずおかエンジェルプロジェクト「フォトウェディング静岡」の撮影スポットとしてロケーション撮影に利用した。（29年度 2回）
- 5 課題等
 アンケートでは、多くの満足の回答を得ているが、来館者数は減少傾向にある。展覧会やワークショップ、講演会等の教育普及事業をより充実し、また、学校や交通機関、旅行社等へ美術館のPR等をさらに行い、来館者数の増加を図りたい。